

AR BOOK

～ARとUIについて～

森下幸司

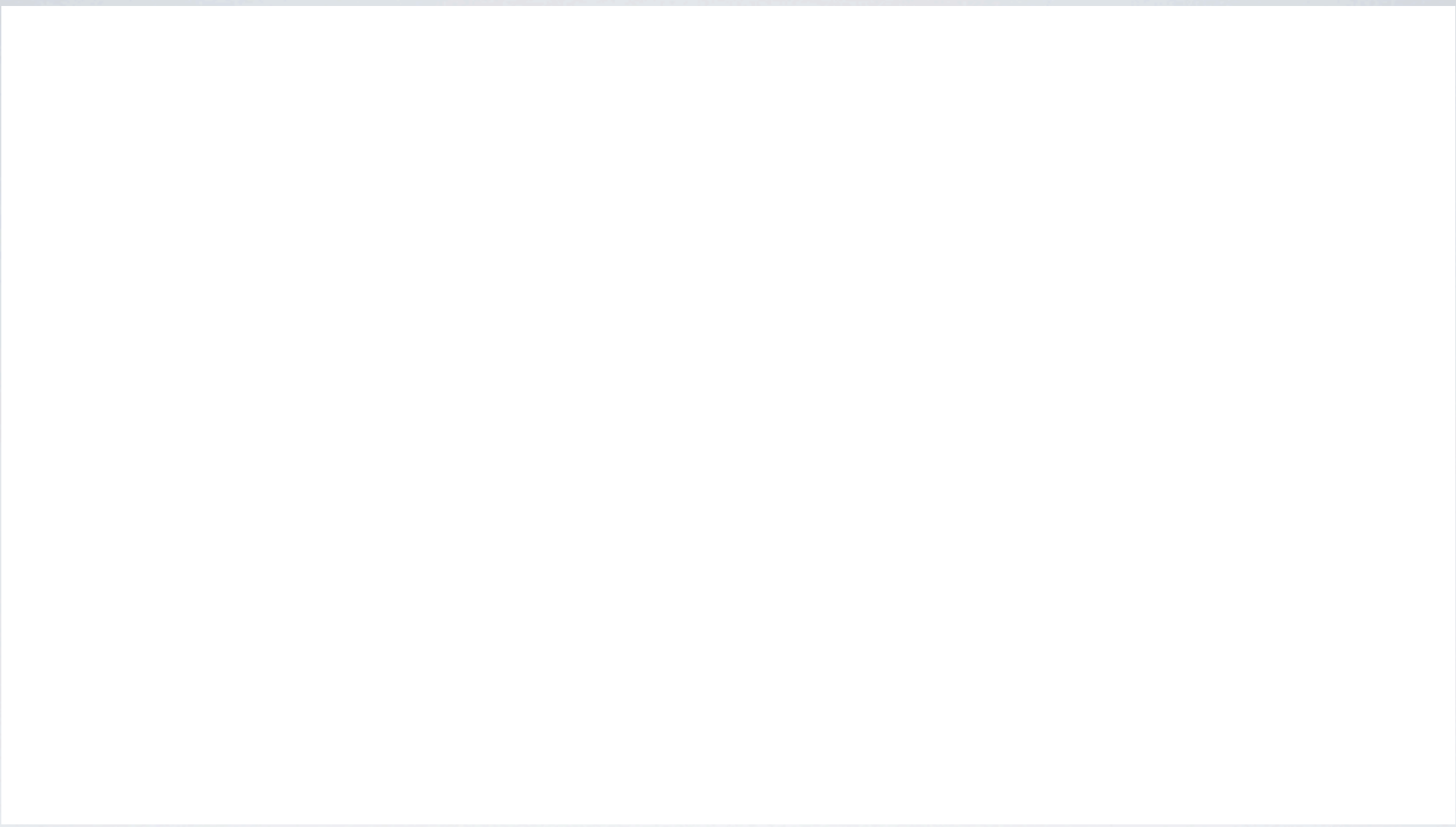
アジェンダ

- AR BOOKのご紹介
- ARについて
 - ARはナニを拡張するもの？
 - ARはITと人を結びつける一番身近なもの
 - ARはITも拡張する

AR BOOKのご紹介

- 次世代の電子書籍
- 余暇を利用したのプロトタイピング

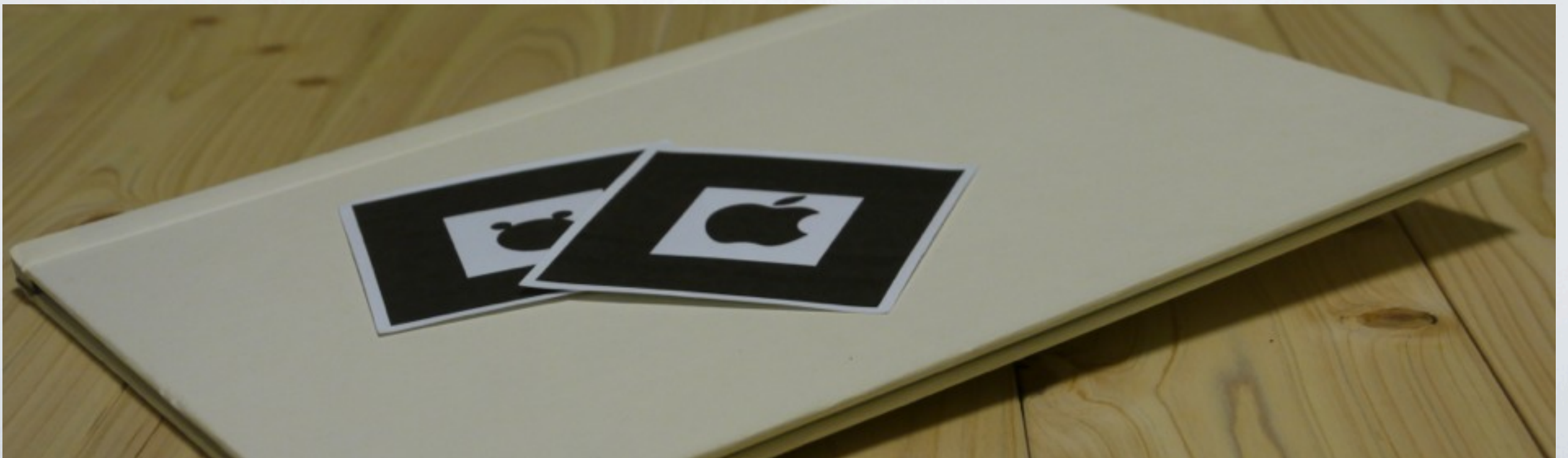




DEMO & TRY

特徴

- ・リアルな本をめくるインターフェイスで電子書籍を閲覧できます。
- ・ 電子書籍を紙のページをめくることで、ページを遷移することができます。



メリット

- 誰でも使えます
 - 老若男女問わず、本をめくる動作で電子書籍（デジタルコンテンツ）を閲覧できます。
- 直感的に検索できます
 - 書籍の内容を、本のどの部分に記載されていたかという曖昧な記憶で直感的に見つけることができます。
- セキュリティを保てます
 - 閲覧中のコンテンツは他者には見えません。



AR BOOK の仕組み

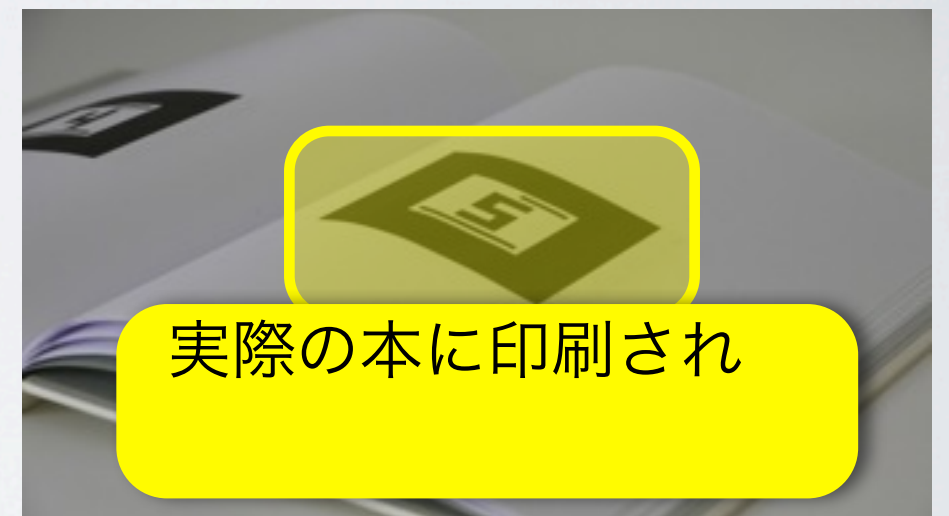
AR BOOK の仕組み

- I. USBカメラからの映像を取得し、マーカを認識します。



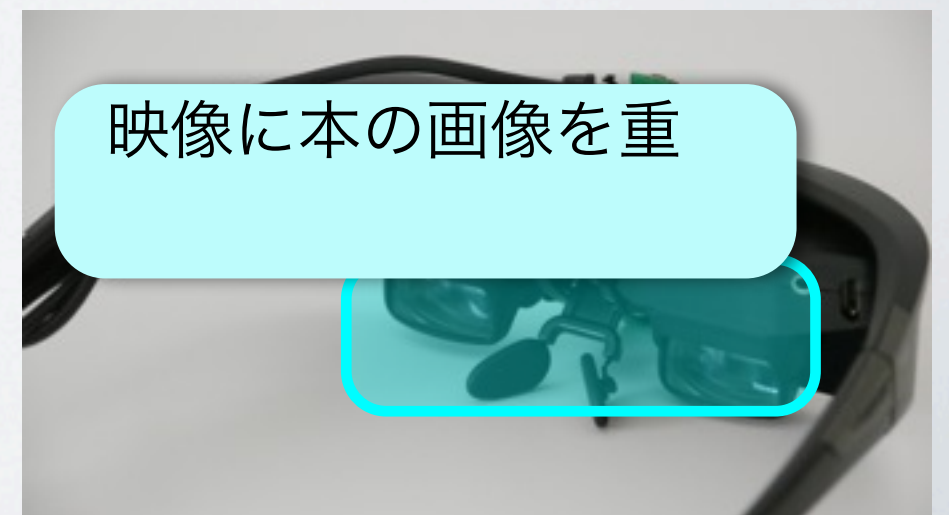
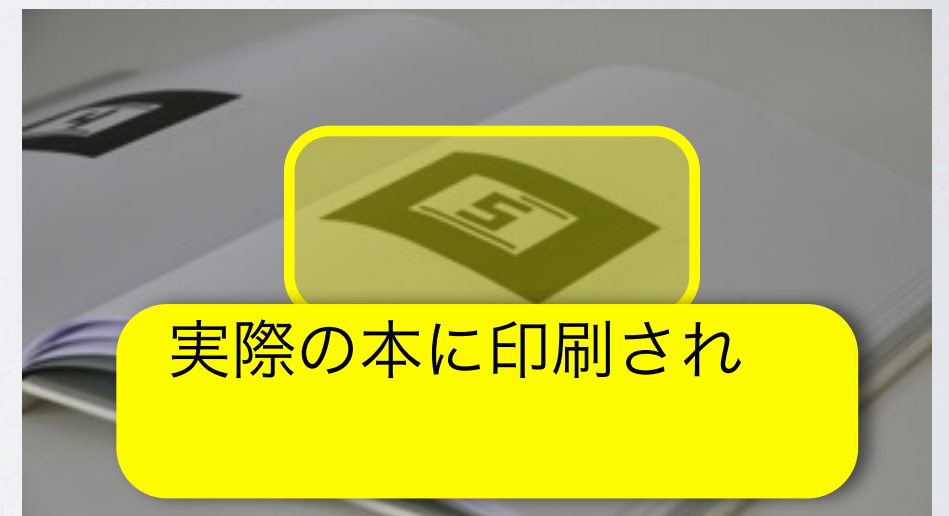
AR BOOK の仕組み

1. USBカメラからの映像を取得し、マーカを認識します。
2. マーカに紐付けられたページ画像を検索します。



AR BOOK の仕組み

1. USBカメラからの映像を取得し、マーカを認識します。
2. マーカに紐付けられたページ画像を検索します。
3. ページ画像をマーカが表示されている部分に重ね合わせて表示します。



ARとは

- ナニを拡張するもの？
- 今までのITとはちがう
- 一番身近な物である

なぜ今ARなのか？

- 携帯の高機能化
- SNS
- iPhone

情報爆発

- 情報は増え続けている
- 直感的なインターフェイスが求められている

ARはナニを拡張するもの

ARはナニを拡張するもの

- 拡張する現実とは？

ARはナニを拡張するもの

- 拡張する現実とは？
- 視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚

ARはナニを拡張するもの

- 拡張する現実とは？
- 視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚
- センサリングと表現手段

ITは本当に便利なの？

ITは本当に便利なの？



ITは本当に便利なの？



- ・アフォード

ITは本当に便利なの？



・アフォード



ITは本当に便利なの？



- アフォード
- メタファー



今後どうなっていく

今後どうなっていく

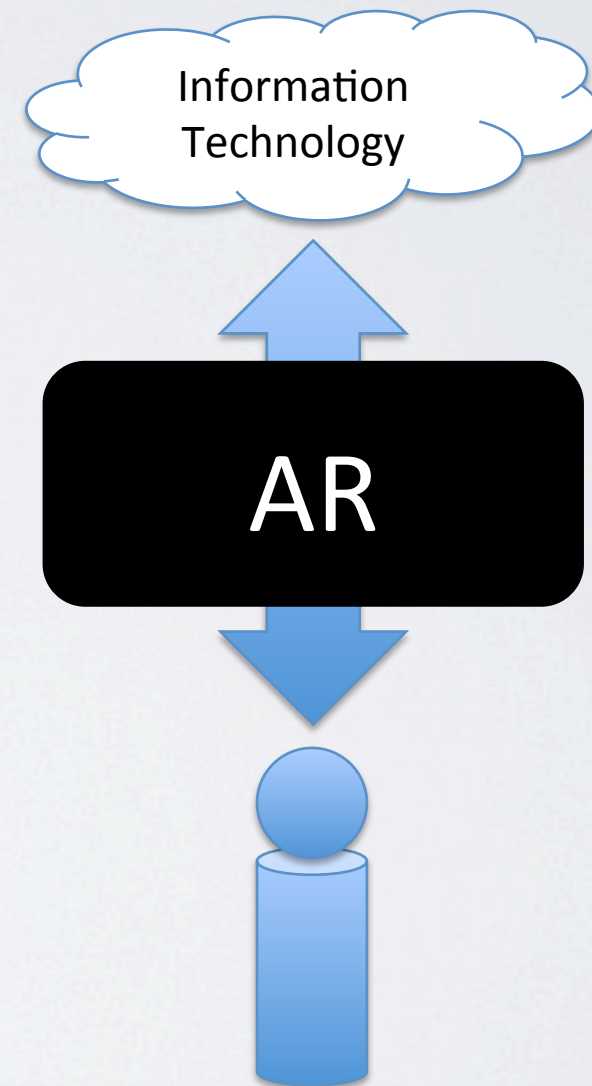
- Webはアプリ化する
 - Androidのウィジェット
 - iOSでの単機能的なソフトウェアの増加
 - Lionでのフルスクリーンアプリケーション
 - Windows8でのタイルインターフェイス

今後どうなっていく

- Webはアプリ化する
 - Androidのウィジェット
 - iOSでの単機能的なソフトウェアの増加
 - Lionでのフルスクリーンアプリケーション
 - Windows8でのタイルインターフェイス
- UIはナチュラル化する
 - マルチタッチ
 - ボディジェスチャー

ARは一番身近な物

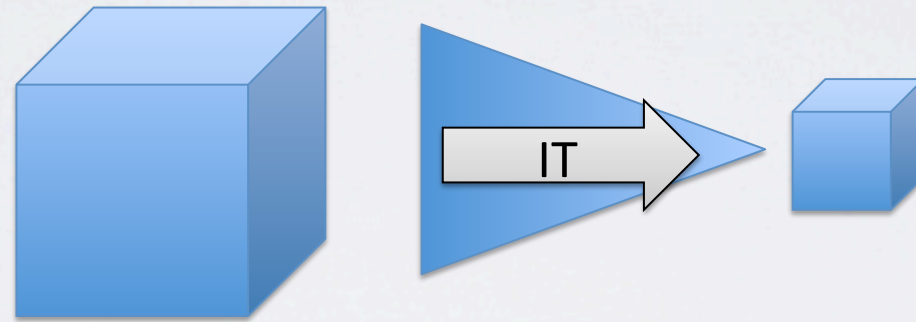
- ARはITと人を結びつける
 - データを直感的に操作し、確認できるARは、ITと人の間の垣根を薄くする。



ARはITも拡張する

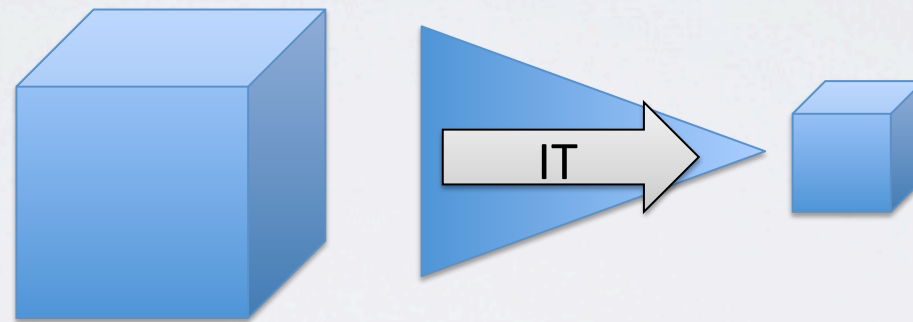
ARはITも拡張する

- ITの命題は、Reduceでした。

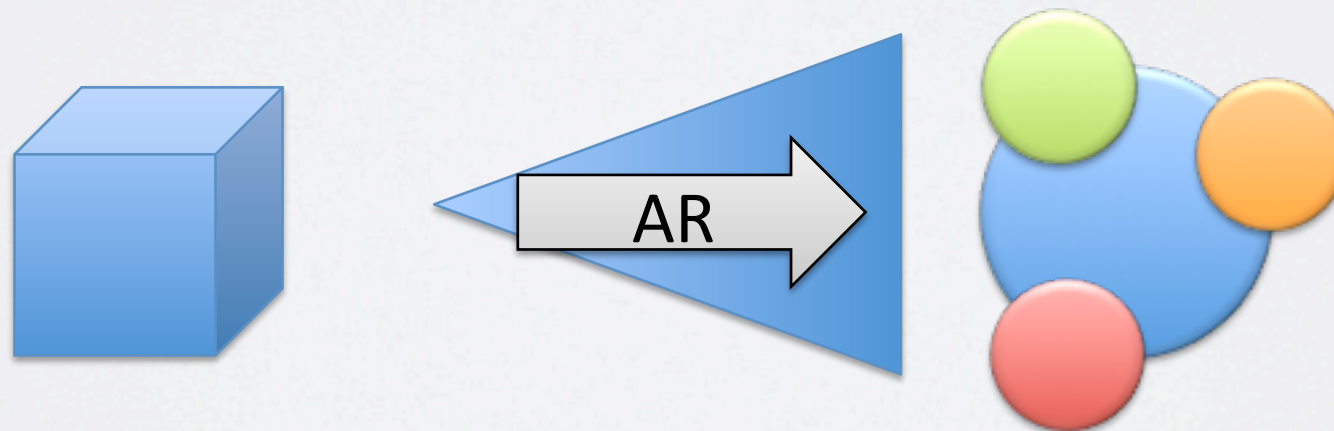


ARはITも拡張する

- ITの命題は、Reduceでした。



- ARは、現実の情報に追加してExpandします。



ありがとうございました